荒天時における授業の取扱いについて（令和８年６月一部変更）

地震や台風の接近、交通機関の状況、感染症の流行状況等により、授業実施が困難な場合はオンライン授業への切り替えを行うことがあります。

(1) 翌日以降に荒天が予想される場合の対応

警戒レベル３相当以上の荒天が予想される場合、オンライン学習への切り替えが行われることがあります。指示があった場合、オンライン授業の準備をしてください。

(2) 当日の警報発令時の対応

午前６時の時点で、「警戒レベル４相当以上の警報」「大雪警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が「多摩北部」「多摩西部」「多摩南部」のいずれかの地域に発令されている場合は、自宅で待機しオンライン授業の準備をしてください。

(3) 交通機関運休時の対応

登校時に、事故や気象状況等により交通機関が遅延・運休する場合があります。運行状況を踏まえながら、安全に配慮して登校してください。学校に到着したら授業担当教員や担任に伝え、交通機関のホームページや、「遅延証明書」等の証明書を提示してください。

オンライン学習について

荒天や学校感染症の流行等により、学校での授業が実施できない場合、オンライン学習に切り替える場合があります。また、オンライン学習デーでは、生徒は自宅で授業を受けます。

(1) オンライン学習に使用する機器：一人一台端末 または スマートフォン等

(2) オンライン学習に使用するアプリケーション：Microsoft Teams